

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 第115巻総目録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: [國學院大學総合企画部広報課] メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/44">https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/44</a>

## 第 115 卷総目録

〔分類索引〕

### 総記

#### 図書・書誌学

社会教育施設における連携の取り組み—MLA連携からMULTI連携へ—

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 下 湯 直 樹 115-8  
芦浦観音寺の舜興蔵書

—表紙屋の装丁と奥書に見る蔵書の特徴— 松 田 宣 史 115-9

#### 博物館

郷土博物館・地域博物館における野外部展示空間の必要性

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 青 木 豊 115-8  
日本刀展示に於けるLED照明の問題点について

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 井 本 悠 紀 115-8  
博物館と教育事業計画の策定

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 大 貫 英 明 115-8  
中国における野外博物館の現状と課題

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 落 合 知 子 115-8  
我が国の博物館法制度の現状と課題

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 栗 原 祐 司 115-8  
歴史系博物館と地域文化遺産の相関

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 駒 見 和 夫 115-8  
社会教育施設における連携の取り組み—MLA連携からMULTI連携へ—

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 下 湯 直 樹 115-8  
博物館と学芸員に関する認識と意識—國學院大學学芸員課程受講生にみる—

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 杉 山 正 司 115-8  
博物館専門職の養成

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 鷹 野 光 行 115-8  
遺跡博物館での学習に関する諸問題

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 中 島 金太郎 115-8  
博物館学の諸問題

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 矢 島 國 雄 115-8  
美術館の課題—美術資料の芸術性と歴史性

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 前 川 公 秀 115-8  
博物館における教育と“楽しみ”の関係性

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 山 口 加奈子 115-8

**貴重書・郷土資料・その他のコレクション**

芦浦観音寺の舜興蔵書

—表紙屋の装丁と奥書に見る蔵書の特徴— 松田 宣史 115-9

**哲学**

クオリアの問題を物理主義は解決できるのか 金杉 武司 115-2

**哲学各論**

クオリアの問題を物理主義は解決できるのか 金杉 武司 115-2

感情のトポグラフィー 西村 清和 115-6

佐藤信夫の言語論 —言語にいらだつ詩人のように—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 石川 則夫 115-11

フォン・ノイマンの哲学

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 高橋 昌一郎 115-11

**西洋哲学**

恥の現象学——サルトルとウィリアムズを手がかりに 小手川 正二郎 115-12

**心理学**

子どもの発達の記述メディア 斉藤 こずゑ 115-1

フロイト読解ノート：精神分析と考古学

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 秋吉 良人 115-11

**宗教**

明治中期の宗教政策と神道教派—内務省訓令第九号の金光教への作用

(学生懸賞論文) 藤井 麻央 115-7

**キリスト教**

ミルトンと内村鑑三—万人の救済と宇宙の完成—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 道家 弘一郎 115-11

**神道**

平安時代前中期における朝廷神祇制度と神仏関係の展開

加瀬 直弥 115-7

天神寿詞における「天忍雲根神」の位置—天神寿詞の構想—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—(一))

舟木 勇治 115-10

## 歴史

### 日本史

[古代]

千葉県香取出土の二重罎—大場磐雄著『楽石雑筆』より—

光 江 章 115-1

平安時代前中期における朝廷神祇制度と神仏関係の展開

加 瀬 直 弥 115-7

天神寿詞における「天忍雲根神」の位置—天神寿詞の構想—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

舟 木 勇 治 115-10

[中世]

中近世移行期における公家衆の家格—堂上と禁裏小番— (学生懸賞論文)

高 梨 達 也 115-7

[近代以後]

松戸徳川家伝来美術品の機能と価値

—調度品・日用品の分類と水戸徳川家御讓品を中心に—

小 寺 瑛 広 115-3

軍令部総長豊田副武と終戦

柴 田 紳 一 115-4

### ヨーロッパ史・西洋史

記憶の中のサン=ジュスト

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 安 部 住 雄 115-11

ピーテル・ブリューゲル (父) のイタリア旅行とその意義に関する一考察

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 廣 川 暁 生 115-11

自由帝国都市ローテンブルクの成立

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 矢 島 昂 115-11

## 社会科学

### 経済

湾岸諸国における教育—経済社会問題と関連して—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 細 井 長 115-11

### 社会

英国飲酒社会の病理 (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)

野 呂 健 115-11

### 教育

博物館と学芸員に関する認識と意識—國學院大學学芸員課程受講生にみる—

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 杉 山 正 司 115-8

博物館と教育事業計画の策定

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 大 貫 英 明 115-8

知識から理解様式へ：精神の柔軟性を育む教育と大学の役割

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 高 屋 景 一 115-11

湾岸諸国における教育—経済社会問題と関連して—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 細 井 長 115-11

風俗習慣・民俗学・民族学

女性誌の中の厄年 田 口 祐 子 115-5

英国飲酒社会の病理

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 野 呂 健 115-11

芸術・美術

松戸徳川家伝来美術品の機能と価値

—調度品・日用品の分類と水戸徳川家御讓品を中心に—

小 寺 瑛 広 115-3

美術館の課題—美術資料の芸術性と歴史性

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 前 川 公 秀 115-8

ラ・シェーズ・ディユ修道院聖堂壁画「死の舞踏」についての考察

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 小 池 寿 子 115-11

ピーテル・ブリューゲル(父)のイタリア旅行とその意義に関する一考察

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 廣 川 暁 生 115-11

彫刻

日本神話に関する銅像をめぐる「伝説」の様相—意匠と受容を中心に—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—(一))

小 林 真 美 115-10

絵画・書道

ピーテル・ブリューゲル(父)のイタリア旅行とその意義に関する一考察

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 廣 川 暁 生 115-11

工芸

日本刀展示に於けるLED照明の問題点について

(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 井 本 悠 紀 115-8

演劇・映画

『ゼイリブ』に描かれる同時代からの引喩について

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 上石田 麗 子 115-11

## 諸芸・娯楽

フランス=ベルギー系漫画小史

黎明期から今日まで（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）  
笠 間 直穂子 115-11

## 言語

### 日本語

近代点字新聞『点字大阪毎日』のかなづかい

—第1号から第25号までを対象として— 中 野 真 樹 115-1

藤林普山『和蘭語法解』における格理解 服 部 紀 子 115-3

『新古今集渚の玉』とその言語 佐久間 俊 輔 115-4

対象事態の提出—中古和文における体言下接の終助詞ヨについて—  
富 岡 宏 太 115-5

日本語教育現場におけるガ行鼻濁音について 吉 田 潤 子 115-6

鷗外の創作構文—『舞姫』『即興詩人』などの「…、あらず、…。」—  
中 村 幸 弘 115-6

俗語になった漢語 今 野 真 二 115-12

『大和物語』の「男」たち 中 村 幸 弘 115-12

### 英語

大文字・小文字の多重性—現代の英語表記を例にして—

（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）二ノ宮 靖 史 115-11

英国飲酒社会の病理

（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）野 呂 健 115-11

### 中国語・その他の東洋の諸言語

「杜撰」語源考 呉 鴻 春 115-3

ナシ族におけるナシ語意識—ナシ語メディアを中心に—

（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）黒 澤 直 道 115-11

「雌鳩」考（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）  
呉 鴻 春 115-11

### その他の諸言語

On the Concept of Etiology in Ayurveda

（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）岩 瀬 由 佳 115-11

## 文学

歴史文学批判と評伝の方法論—石川淳『諸國崎人傳』への視角—

安 西 晋 二 115-9

## 日本文学

- 『万葉集』 卷十六の怨恨の歌—〈棄婦〉という新たな主題をめぐって—  
大谷 歩 115-7
- 歴史文学批判と評伝の方法論—石川淳『諸國崎人傳』への視角—  
安西 晋 二 115-9
- 『肥前国風土記』 弟日姫子説話考—異類婚姻譚と歌—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
谷口 雅博 115-10
- 旅人の仙媛歌群と憶良の佐用姫歌群—松浦文学の競作の内実に迫る試み—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
榎本 福寿 115-10
- 桜作村主益人と鏡山  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
大館 真晴 115-10
- 日本神話に関する銅像をめぐる「伝説」の様相—意匠と受容を中心に—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
小林 真美 115-10
- 万葉集と歴史 (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
中西 進 115-10
- 『积日本紀』 所引『万葉集』の性格—注釈史の視点から—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
渡邊 卓 115-10

## 詩歌

[古代]

- 『万葉集』 卷十六の怨恨の歌—〈棄婦〉という新たな主題をめぐって—  
大谷 歩 115-7
- 「隣の衣を借りて着なはも」—『万葉集』 東歌 卷十四・三四七二番歌の解釈  
渡部 修 115-9
- 笠女郎の序歌における〈景〉と〈情〉の関係性  
—卷四・五九二番歌を手がかりに—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
相澤 京子 115-10
- 落葉の系譜—人麻呂から西行へ—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
荒木 優也 115-10

山科御陵退散歌再考—不足、不満の抒情—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

上野 誠 115-10

桜作村主益人と鏡山

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

大館 真 晴 115-10

笠金村の養老七年吉野讃歌の主題

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

菊地 義 裕 115-10

万葉集の題詞左注における郡郷名表記について

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

北川 和 秀 115-10

万葉集編纂構想論における「享受」二態

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

城崎 陽 子 115-10

「粉濁の海」の情景—万葉集三八七〇番歌「紫の」の考察—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

倉住 薫 115-10

夢に姿を見る—人麻呂歌集卷十・二二四—歌の訓みをめぐって—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

月岡 道 晴 115-10

防人歌における「妹」の発想基盤

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

東城 敏 毅 115-10

下級官僚高橋虫麻呂の志向—検税使大伴脚の筑波山に登る時の歌—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

西地 貴 子 115-10

『萬葉集』卷十三・三二七〇番歌の表現

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

橋本 亜佳子 115-10

万葉の音—その社会史—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

山田 直 巳 115-10

山上憶良「貧窮問答歌(卷五・八九二、八九三)」論—家族表現を契機として—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))

吉村 誠 115-10

[中古]

雀と和歌 一和歌の珍奇題材の検討一

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) スピアーズ・スコット 115-11

[中世]

落葉の系譜一人麻呂から西行へ一

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集一文学・歴史・民俗一 (一))

荒木優也 115-10

雀と和歌 一和歌の珍奇題材の検討一

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) スピアーズ・スコット 115-11

説話化の営み——『世継物語』『古本説話集』から見えるもの——

川上知里 115-12

[近代以後]

モナリザは惚れた男の夢を見るか……テキストの自律性

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 出世直衛 115-11

小説・物語

[中古]

『源氏物語』柏木の言葉と思想—『孝経』引用を中心に—

笹川 勲 115-4

仁徳朝とイハノヒメ物語一人の世の知恵と情—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集一文学・歴史・民俗一 (一))

飯泉健司 115-10

『肥前国風土記』弟日姫子説話考—異類婚姻譚と歌—

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集一文学・歴史・民俗一 (一))

谷口雅博 115-10

月読命と夜之食国

(創刊一二〇周年記念特集 万葉集一文学・歴史・民俗一 (一))

山崎 かおり 115-10

『大和物語』の「男」たち

中村幸弘 115-12

[中世]

説話化の営み——『世継物語』『古本説話集』から見えるもの——

川上知里 115-12

[近世]

膝栗毛文芸論序説

中村正明 115-9

[近代以降]

鷗外の創作構文—『舞姫』『即興詩人』などの「…、あらず、…。」—

中村幸弘 115-6

歴史文学批判と評伝の方法論—石川淳『諸國崎人傳』への視角—

安西晋二 115-9

### 評論・エッセイ・随筆

[近代以降]

鷗外の創作構文—『舞姫』『即興詩人』などの「…、あらず、…。」—

中村幸弘 115-6

歴史文学批判と評伝の方法論—石川淳『諸國崎人傳』への視角—

安西晋二 115-9

外国語研究室の半世紀—別れた友の話など—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 伊藤欣二 115-11

ミルトンと内村鑑三—万人の救済と宇宙の完成—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 道家弘一郎 115-11

### 日記・書簡・紀行

[近代以降]

シオニスト フェーリクス・ザルテン

—パレスチナ紀行『古い大地に新しい人間』—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 村山雅人 115-11

### 中国文学・その他の東洋文学

茅盾『夜読偶記』論—文化部長の戦略—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 白井重範 115-11

### 英米文学

ウルフ受容を考える—小説、及び、映画『めぐりあう時間たち』を中心に—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 大熊光子 115-11

モナリザは惚れた男の夢を見るか…テキストの自律性

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 出世直衛 115-11

マーガレット・キャベンディッシュと「魔女論争」

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 高橋誠 115-11

1896年のジャンヌ・ダルク：マーク・トウェインと小説内娯楽装置としての裁判

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 福井崇史 115-11

### ドイツ文学

ドイツ現代文化横断—小説、映画、ポップ・ミュージック

宍戸節太郎 115-2

シオニスト フェーリクス・ザルテン

—パレスチナ紀行『古い大地に新しい人間』—

(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 村山雅人 115-11

## フランス文学

- 言語・殺戮・傷痕 フローベール『サランポー』について  
笠 間 直穂子 115-5
- 記憶の中のサン=ジュスト  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 安 部 住 雄 115-11
- フランス=ベルギー系漫画小史  
黎明期から今日まで (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)  
笠 間 直穂子 115-11

## 研究ノート

- 源氏物語 「あらはになといさめて」考 近 藤 政 行 115-2
- 平和博物館をめぐる近年の動向  
(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 有 元 修 一 115-8

## 書評

穴戸節太郎著

- 『カネッティを読む——ファシズム・大衆の20世紀を生きた文学者の軌跡』  
古 矢 晋 一 115-1
- 花澤哲文著『高山樗牛 歴史をめぐる芸術と論争』 山 本 良 115-2
- 大津直子著『源氏物語の淵源』 有 馬 義 貴 115-3
- 千明守著『平家物語屋代本とその周辺』 村 上 學 115-5
- 柏原司郎著『近世の国語辞典 節用集の付録』 佐 藤 貴 裕 115-6
- 山本信吉著『貴重典籍・聖教の研究』 嵐 義 人 115-12

## 紹介

楠原彰著

- 『学ぶ、向きあう、生きる 大学での「学びほぐし」—精神の地動説のほうへ』  
柴 田 保 之 115-1
- 小山静子編著 辻本雅史監修『子ども・家族と教育』(論集現代日本の教育史4)  
多和田 真理子 115-4
- 井上優著『相席で黙ってられるか 日中言語行動比較論』  
木 川 行 央 115-6
- 青木豊編『神社博物館事典』 中 村 浩 115-7
- ハインツ=ヨーアヒム・ドレーガー作 中島大輔訳『トアーシュトララーセ』  
矢 島 昂 115-9

## 談話室

- 私のダークツーリズム 千葉 保 115-1  
異文化理解と京劇 波多野 眞 矢 115-2  
「金輪御造営差図」の合理性—出雲大社大遷宮にご奉仕しての所感—  
西岡 和彦 115-3  
インヌ パーヌ ヌム（犬の歯の蚤）—琉球方言の諺—  
久野 マリ子 115-4  
まさか？まさか？まさか！ 綿引 光友 115-5  
「正保寺社絵図」という仮説—國學院大學図書館蔵「山門大絵図」によせて  
吉田 敏弘 115-6  
遠藤新、哲学する建築 安部 住雄 115-7  
つながりの中での学び 黒崎 浩行 115-9  
僕は魯迅が怖い、私は阿金がいやだ 郭 偉 115-12

## 座談会

- 江戸語・東京語から首都圏方言へ 岩橋 清美 115-2  
江戸語・東京語から首都圏方言へ 久野 マリ子 115-2  
江戸語・東京語から首都圏方言へ シュテファン・カイザー 115-2  
江戸語・東京語から首都圏方言へ 御園生 保子 115-2  
江戸語・東京語から首都圏方言へ 三井 はるみ 115-2  
江戸語・東京語から首都圏方言へ (司会) 諸 星 美智直 115-2

〔執筆者索引〕

- 相澤京子 笠女郎の序歌における〈景〉と〈情〉の関係性  
—巻四・五九二番歌を手がかりに—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 青木豊 郷土博物館・地域博物館における野外部展示空間の必要性  
(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 115-8
- 秋吉良人 フロイト読解ノート：精神分析と考古学  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 安部住雄 遠藤新、哲学する建築（談話室） 115-7
- 安部住雄 記憶の中のサン=ジュスト  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 荒木優也 落葉の系譜—人麻呂から西行へ—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 嵐義人 山本信吉著『貴重典籍・聖教の研究』（書評） 115-12
- 有馬義貴 大津直子著『源氏物語の淵源』（書評） 115-3
- 有元修一 平和博物館をめぐる近年の動向  
(研究ノート・創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題)  
115-8
- 安西晋二 歴史文学批判と評伝の方法論  
—石川淳『諸國崎人傳』への視角— 115-9
- 飯泉健司 仁徳朝とイハノヒメ物語—一人の世の知恵と情—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 石川則夫 佐藤信夫の言語論 —言語にいらだつ詩人のように—  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 伊藤欣二 外国語研究室の半世紀—別れた友の話など—  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 井本悠紀 日本刀展示に於けるLED照明の問題点について  
(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 115-8
- 岩瀬由佳 On the Concept of Etiology in Ayurveda  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 岩橋清美 江戸語・東京語から首都圏方言へ（座談会） 115-2

- 上野 誠 山科御陵退散歌再考—不足、不満の抒情—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 榎本 福寿 旅人の仙媛歌群と憶良の佐用姫歌群  
—松浦文学の競作の内実に迫る試み—  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 大熊 光子 ウルフ受容を考える  
—小説、及び、映画『めぐりあう時間たち』を中心に—  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 大館 真晴 桜作村主益人と鏡山  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10
- 大谷 歩 『万葉集』巻十六の怨恨の歌  
—〈棄婦〉という新たな主題をめぐって— 115-7
- 大貫 英明 博物館と教育事業計画の策定  
(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 115-8
- 落合 知子 中国における野外博物館の現状と課題  
(創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題) 115-8
- 郭 偉 僕は魯迅が怖い、私は阿金がいやだ (談話室) 115-12
- 笠間 直穂子 言語・殺戮・傷痕 フローベール『サランポー』について  
115-5
- 笠間 直穂子 フランス=ベルギー系漫画小史 黎明期から今日まで  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 加瀬 直弥 平安時代前中期における朝廷神祇制度と神仏関係の展開  
115-7
- 金杉 武司 クオリアの問題を物理主義は解決できるのか 115-2
- 上石田 麗子 『ゼイリブ』に描かれる同時代からの引喩について  
(創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在) 115-11
- 川上 知里 説話化の営み  
——『世継物語』『古本説話集』から見えるもの—— 115-12
- 木川 行央 井上優著『相席で黙ってられるか 日中言語行動比較論』  
(紹介) 115-6
- 菊地 義裕 笠間村の養老七年吉野讃歌の主題  
(創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))  
115-10

北川和秀	万葉集の題詞左注における郡郷名表記について (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))	115-10
久野マリ子	江戸語・東京語から首都圏方言へ (座談会)	115-2
久野マリ子	インヌ パーヌ ヌム (犬の歯の蚤) —琉球方言の諺— (談話室)	115-4
倉住薫	「粉潟の海」の情景—万葉集三八七〇番歌「紫の」の考察— (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))	115-10
栗原祐司	我が国の博物館法制度の現状と課題 (創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題)	115-8
黒崎浩行	つながりの中での学び (談話室)	115-9
黒澤直道	ナシ族におけるナシ語意識—ナシ語メディアを中心に— (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
呉鴻春	「杜撰」語源考	115-3
呉鴻春	「雌鳩」考 (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
小池寿子	ラ・シェーズ・ディユ修道院聖堂壁画「死の舞踏」についての 考察 (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
小手川正二郎	恥の現象学—サルトルとウィリアムズを手がかりに	115-12
小寺瑛広	松戸徳川家伝来美術品の機能と価値 —調度品・日用品の分類と水戸徳川家御讓品を中心に—	115-3
小林真美	日本神話に関する銅像をめぐる「伝説」の様相 —意匠と受容を中心に— (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))	115-10
駒見和夫	歴史系博物館と地域文化遺産の相関 (創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題)	115-8
近藤政行	源氏物語「あらはになといさめて」考 (研究ノート)	115-2
今野真二	俗語になった漢語	115-12
斉藤こずゑ	子どもの発達の記述メディア	115-1
佐久間俊輔	『新古今集渚の玉』とその言語	115-4
笹川勲	『源氏物語』柏木の言葉と思想 —『孝経』引用を中心に—	115-4
佐藤貴裕	柏原司郎著『近世の国語辞典 節用集の付録』(書評)	115-6

穴 戸 節太郎	ドイツ現代文化横断 ——小説、映画、ポップ・ミュージック	115 - 2
柴 田 紳 一	軍令部総長豊田副武と終戦	115 - 4
柴 田 保 之	楠原彰著『学ぶ、向きあう、生きる 大学での「学びほぐし」 ——精神の地動説のほうへ』（紹介）	115 - 1
下 湯 直 樹	社会教育施設における連携の取り組み ——MLA連携からMULTI連携へ—— （創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題）	115 - 8
出 世 直 衛	モナリザは惚れた男の夢を見るか……テキストの自律性 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
シュテファン・カイザー	江戸語・東京語から首都圏方言へ（座談会）	115 - 2
白 井 重 範	茅盾『夜読偶記』論—文化部長の戦略— （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
城 崎 陽 子	万葉集編纂構想論における「享受」二態 （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））	115 - 10
杉 山 正 司	博物館と学芸員に関する認識と意識 ——國學院大學学芸員課程受講生にみる—— （創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題）	115 - 8
スピーアーズ・スコット	雀と和歌 ——和歌の珍奇題材の検討—— （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
高 梨 達 也	中近世移行期における公家衆の家格 ——堂上と禁裏小番——（学生懸賞論文）	115 - 7
鷹 野 光 行	博物館専門職の養成 （創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題）	115 - 8
高 橋 昌一郎	フォン・ノイマンの哲学 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
高 橋 誠	マーガレット・キャベンディッシュと「魔女論争」 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
高 屋 景 一	知識から理解様式へ：精神の柔軟性を育む教育と大学の役割 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在）	115 - 11
田 口 祐 子	女性誌の中の厄年	115 - 5
谷 口 雅 博	『肥前国風土記』弟日姫子説話考—異類婚姻譚と歌— （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））	115 - 10
多和田 真理子	小山静子編著 辻本雅史監修『子ども・家族と教育』 （論集現代日本の教育史4）（紹介）	115 - 4

- 千葉 保 私のダークツーリズム（談話室） 115-1  
 月岡 道晴 夢に姿を見る  
 一人麻呂歌集巻十・二二四一歌の訓みをめぐって—  
 （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
 115-10
- 道家 弘一郎 ミルトンと内村鑑三—万人の救済と宇宙の完成—  
 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在） 115-11
- 東城 敏毅 防人歌における「妹」の発想基盤  
 （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
 115-10
- 富岡 宏太 対象事態の提出  
 —中古和文における体言下接の終助詞ヨについて— 115-5
- 中島 金太郎 遺跡博物館での学習に関する諸問題  
 （創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題） 115-8
- 中西 進 万葉集と歴史  
 （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
 115-10
- 中野 真樹 近代点字新聞『点字大阪毎日』のかなづかい  
 —第1号から第25号までを対象として— 115-1
- 中村 浩 青木豊編『神社博物館事典』（紹介） 115-7
- 中村 正明 膝栗毛文芸論序説 115-9
- 中村 幸弘 鷗外の創作構文  
 —『舞姫』『即興詩人』などの「…、あらず、…。」—  
 115-6
- 中村 幸弘 『大和物語』の「男」たち 115-12
- 西岡 和彦 「金輪御造営差図」の合理性  
 —出雲大社大遷宮にご奉仕しての所感—（談話室） 115-3
- 西地 貴子 下級官僚高橋虫麻呂の志向  
 —検税使大伴卿の筑波山に登る時の歌—  
 （創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
 115-10
- 西村 清和 感情のトポグラフィー 115-6
- 二ノ宮 靖史 大文字・小文字の多重性—現代の英語表記を例にして—  
 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在） 115-11
- 野呂 健 英国飲酒社会の病理  
 （創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在） 115-11

橋本 亜佳子	『萬葉集』卷十三・三二七〇番歌の表現 (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))	115-10
波多野 眞 矢	異文化理解と京劇 (談話室)	115-2
服部 紀 子	藤林普山『和蘭語法解』における格理解	115-3
廣川 暁 生	ピーテル・ブリューゲル (父) のイタリア旅行と その意義に関する一考察 (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
福井 崇 史	1896年のジャンヌ・ダルク： マーク・トウェインと小説内娯楽装置としての裁判 (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
藤井 麻 央	明治中期の宗教政策と神道教派 —内務省訓令第九号の金光教への作用 (学生懸賞論文)	115-7
舟木 勇 治	天神寿詞における「天忍雲根神」の位置—天神寿詞の構想— (創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗— (一))	115-10
古矢 晋 一	宍戸節太郎著『カネッティを読む——ファシズム・大衆の 20世紀を生きた文学者の軌跡』(書評)	115-1
細井 長	湾岸諸国における教育—経済社会問題と関連して— (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
前川 公 秀	美術館の課題—美術資料の芸術性と歴史性 (創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題)	115-8
松田 宣 史	芦浦観音寺の舜興蔵書 —表紙屋の装丁と奥書に見る蔵書の特徴—	115-9
御園生 保 子	江戸語・東京語から首都圏方言へ (座談会)	115-2
三井 はるみ	江戸語・東京語から首都圏方言へ (座談会)	115-2
光江 章	千葉県香取出土の二重甕 —大場磐雄著『楽石雑筆』より—	115-1
村上 學	千明守著『平家物語屋代本とその周辺』(書評)	115-5
村山 雅 人	シオニスト フェーリクス・ザルテン —パレスチナ紀行『古い大地に新しい人間』— (創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在)	115-11
諸星 美智直	江戸語・東京語から首都圏方言へ (座談会)	115-2
矢島 國 雄	博物館学の諸問題 (創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題)	115-8

- 矢 島 昂 ハイנטツ=ヨーアヒム・ドレーガー作 中島大輔訳  
『トーアシュトラーセ』（紹介） 115-9
- 矢 島 昂 自由帝国都市ローテンブルクの成立  
（創刊一二〇周年記念特集 外国語・外国文化の現在） 115-11
- 山 口 加奈子 博物館における教育と“楽しみ”の関係性  
（創刊一二〇周年特集 博物館・博物館学の諸問題） 115-8
- 山 崎 かおり 月読命と夜之食国  
（創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
115-10
- 山 田 直 巳 万葉の音—その社会史—  
（創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
115-10
- 山 本 良 花澤哲文著『高山樗牛 歴史をめぐる芸術と論争』（書評）  
115-2
- 吉 田 潤 子 日本語教育現場におけるガ行鼻濁音について 115-6
- 吉 田 敏 弘 「正保寺社絵図」という仮説  
—國學院大學図書館蔵「山門大絵図」によせて（談話室）  
115-6
- 吉 村 誠 山上憶良「貧窮問答歌（巻五・八九二、八九三）」論  
—家族表現を契機として—  
（創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
115-10
- 渡 邊 卓 『釈日本紀』所引『万葉集』の性格—注釈史の視点から—  
（創刊一二〇周年記念特集 万葉集—文学・歴史・民俗—（一））  
115-10
- 綿 引 光 友 まさか？まさか？まさか！（談話室） 115-5
- 渡 部 修 「隣の衣を借りて着なはも」  
—『万葉集』東歌 卷十四・三四七二番歌の解釈 115-9